



福井青色だより

第 73 号
 平成 23 年 1 月 1 日
 発行 所 会
 福 井 青 色 申 告 会
 福井市西木田2丁目8-1
 TEL 0776-33-1670
 FAX 0776-33-1671
 URL : http://fukuiaoiro.com

新年のご挨拶



福井青色申告会

会長 中川 康正

新年あけましておめでとうございます

皆様には希望に満ちた新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。又、旧年中は会活動に多大なるご支援、ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は昭和二十五年に青色申告制度が施行され、青色申告会が結成されて六十周年を迎え、十月五日には東京に於いて六十周年記念式典が盛大に挙行されました。この様な記念すべき年に個人企業の経営基盤強化と事業承継の環境整備のために要望を続けてきた共同経営者の小規模企業共済への加入が実現し、又、改正法案の施行にあわせ家族従業員のみでの中小企業退職金共済への加入も実現し、いよいよ本年一月一日より施行される運びとなりました。

さて、わが国経済は長引く不況、デフレ経済により小規模事業者はなお一層厳しい経営環境におかれています。福井青色申告会に於いても年々会員が減少し、特に後継者難により廃業が目立っております。

会の運営には特に組織の強化を図り、会の良さをPRしながら会員増強に全力を傾注しなければなりません。

第二には、指導相談活動には「ブルーリタインA」を機軸に会員の指導強化を図りながら、誰しも気軽に相談のできる会に、入会して良かつ

たと思われる会になる様努力するつもりです。

第三には、インターネットの普及拡大により会員の皆様のIT化を推進し、申告等手続きの利便性の向上を図ります。

また、商工会会、青年部、女性部においては活発に事業を展開し、充実した部会活動を推進しております。

商工会会は幅広い見地から教養を身につけながら経営全般の事業活動を展開し、青年部は若手経営者としての強力な部会活動を推進していきます。女性部は決算・申告を中心とした研修会等を積極的に行ってまいります。本会として部会活動に対し期待が大きいのがあります。今年

は皆様と共に力を合わせ会財政の健全化、組織の強化を中心に会活動を推進していく所存です。

平成二十三年は「卯」年で跳ねる年といわれ、会員企業と本会にとって発展する飛躍の年となります。最後に待ちましたが、日頃よりご指導とご支援を賜っております。事務局で当局を始め関係団体に対して感謝とお礼を申し上げます。

今年が皆様方にとりまして良き年になります様お祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



高見宗助 作

平成二十三年

謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願い致します

会長

中川 康正

副会長

寺坂 亮

八十島良逸

前田 勇

竹澤 明則

吉川 典子

総務・企画委員会

委員 長

南出 昭男

組織委員会

委員 長

松木 延倫

広報委員会

委員 長

松田 元男

事業・厚生委員会

委員 長

久保田正勝

IT情報研修委員会

委員 長

岸本 修一

支部長

市村 和孝(中藤)

林 慧二(円山)

米沢 新(順化)

岸下 正美(明新)

渡辺 充(社北)

塚谷英一郎(社南)

印牧 旦治(松本)

中村 茂雄(中央)

柳生 忠信(和田)

山本 豊治(春山)

勝永 信行(大手)

川筋 義信(宝永)

安田 誠治(旭)

辻岡 恒昭(日之出)

斎藤 繁(啓蒙)

中村 常信(足羽)

清水 昭治(南部第一)

佐野 幹雄(南部第二)

松井 大宇(南部第三)

山崎 健幸(西部)

青年部部長

今川 康弘

女性部部長

南 賀子

商工部会会長

柳沢 全之

監事

江川 正典

増永 訓敏

寺坂 カズ子

(以上常任理事)

(構成員)

専務理事

小林太右衛門

事務局長

石丸 一江

宮地 広美

新年のびらびら



福井税務署長
五十里 巧

新年あけまして
おめでとうございます



平成二十三年の年頭に当たり、福井青色申告会会員の皆様方には、お健やかに初春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

会員の皆様方には、平素から税務行政につきまして、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

福井青色申告会におかれましては、納税道義の高揚と税知識の普及に努められ、昨年には青色申告制度六十周年記念式典や北陸ブロック大会を中心となつて盛大裡に行うなど、大きな成果を挙げてくれました。

これもひとえに中川会長をはじめ、役員並びに会員の皆様方による積極的な活動への取組の成果であり、大変心強くまたそのご尽力に深く敬意を表する次第であります。

さて、我が国の財政の現状は、平成二十二年度予算の歳入のうち、税収で賄われているのは四割程度に過ぎず、

五割弱は公債発行(国の借金)に頼っています。

また、近年、歳出が税収を上回る状況(財政赤字)が続き、税目別の税収の推移を見ましても、所得税においてはピーク時の平成三年には二十六・七兆円ありましたが、二十二年度予算では十二・六兆円にまで減少しており、歳出と税収との差は、景気の悪化に伴う税収の減少などから大きくなっている現状です。

税制改革の方向性としては、税率構造の改革を行い、社会保障・税共通の番号制度の導入や所得控除から税額控除、手当て等への変換を進めることなどが示されていますが、国の財政がますます厳しくなる中で、今後の税のあり方が、その使い途とともに私たち一人ひとりにとって一番身近で重要な課題となつてきています。

こうした中で、平成二十二年度分の所得税及び個人消費税の確定申告が始まります。福井青色申告会の会員の皆様方には、これから確定申告期を迎えるに当たりまして、より一層のご支援をお願いするとともに、適正申告とe-Taxの利用、及び期限内納付の推進にもご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びにあたり、福井青色申告会の益々のご発展と会員の皆様方にとりましてご繁栄の年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

税務署長表彰を受賞して

佐野 幹雄

今回、思いもよらず福井税務署長表彰を受賞し、身に余る光栄と身が引き締まる思いでございます。ご指導、ご支援を賜りました先輩諸氏、会員の皆様、事務局の皆様方には衷心より感謝申し上げます。

私が青年部に入会したのは青年部が発足して二年目の昭和五十二年頃かと思ひます。創立二十五周年の年に青年部を退会して以後、親会にて南部第二の支部長を勤めさせて頂いております。不況下の中での廃業・後継者問題等、福井青色申告会にとつては会員の減少が続いています。「一人でも多くの会員増強を」と思つてはいますが、ただ、いたずらに時間が過ぎ去ってしまった様に思われます。

その様な中での受賞は、会員皆様を代表して頂いたものと思つています。この受賞を契機に今一度自分を見つめ直し、青色申告納税制度の普及発展と納税道義の高揚に努力、精進を重ねたいと思つています。

最後になりましたが、会員皆様と事務局のより一層のご指導ご鞭撻を願ひし、福井青色申告会並びに会員皆様方のご繁栄とご発展を心からお祈り申し上げます。御礼のご挨拶といたします。

各種自動車修理・販売
車検整備・定期点検整備



川筋モーターズ

〒910-0004

福井市宝永1丁目7-12

TEL 22-0234

FAX 22-0270

Kawaichi お客様と共に 160 余年

総合建築資材

内外装仕上工事・サッシュ工事責任施工
新建材・銘木・合板・住宅機器メーカー代理店

川市銘材株式会社

代表取締役 須賀原和広

福井市花堂東1-33-30

TEL 36-2428(代) FAX 36-2353

http://www.kawaichi-m.com/

信頼と技能を生かして
頑張ってます

建築板金のアドバイザー

青山建築 板金工業所

代表者 青山 恵一

〒918-8236

福井市和田中2-712

TEL (0776) 24-2810

FAX (0776) 24-2810

税務署長表彰を受賞して



米澤 新

この度、税務署の方からお電話を頂き、まずビックリ、ご来訪頂き内容をお聞きして、またビックリ、表彰当日、署員の方より表彰のしおりを説明して頂き、一分の隙も無い内容に、もう一度ビックリしました。式場では、佐野幹雄氏が代表されて謝辞を述べられ、また、我々四名をリードされ、全員が失敗することなく完了することが出来ましたことを感謝申し上げます。さて、なぜ、高々、順化支部長を十四年間勤めさせて頂いただけでこの様な表彰をお受けしても良いのかなあ！と、感謝と羞恥の心が駆け巡りました。それはさておき、誠に有難うございました。さて、これからは我々順化支部の自慢スタッフをご紹介いたします。まず、竹澤明則副会長、益永時計店の益永重治常任理事、お元気な年長者である中道薬品の中道喜美子班長、虎尾理容の虎尾吉暁班長、山口仏壇店の山口広班長、ふとんの米沢の米澤新班長、以上五名で順化支部会員への配布物をお届けしております。今後とも、皆様よろしくお願いたします。最後にになりましたが、福井青色申告会の発展と事務局員皆様のガンバリに敬意を表し、受賞の御礼とご挨拶にさせていただきます。

本多 仁

この度、福井税務署長表彰を受賞しましたことは、身に余る光栄でございます。まして、これもひとえに青色申告会の諸先輩の方々のご指導や、会員のみなさまのご支援のお陰と深く感謝するしだいでもあります。二年間の青年部長の役をなんとか終え、ほっと一息ついていたところに、このような表彰を受けまして、ゆるめた帯を今一度、引き締めなければと感じています。

表彰式は去る十一月十六日に合同庁舎にて肅々と行われ、大勢のご来賓の中、税務署長から直々に表彰状をいただきました。久しぶりに緊張してしまいましたが、なかなか出来ない経験をさせていただき、感謝しています。

私が部長になった時の青年部は、前任の花山部長の時に多くの新入会員が増えたところでした。そこで、会の運営を充実させて、魅力のある会にするにはどうしたらいいか、というのが私の命題でした。また、皆さんから集めた会費を出来るだけ平等に還元するにはどういう使い方をすればいいかとい

うことも常に考えさせられました。全ての会員の皆さんには行き届かなかった部分もあると思いますが、皆様の助けのもと、どうか任期を全うすることが出来ました。青年部の今後は、パトンをお渡しした今川部長が、益々の会の活性化を進めていってくださることと確信しております。

関係者の皆様方には、今後とも青年部活動へのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



室内装飾 施工一式

岸本商店

〒910-0805
福井市高木2-721
TEL 0776-54-3735
FAX 0776-54-1086

久保田商店

福井市文京1丁目38-24
TEL (0776) 23-5041



アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
募集代理店 **ライフクロカワ**

〒910-0061 福井市舟橋新町10-21-1
電話 0120-15-1715

ライフクロカワ

検索

引受保険会社アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
福井支店 TEL (0776) 29-1163

北陸ブロック大会に参加して

社北支部 渡 辺 充



第四十八回青色申告会北陸ブロック大会が、平成二十二年十月二十八日、芦原温泉グランディア芳泉に於いて、青色申告制度施行六十周年記念式典も併せて富山、石川、福井県の会員三十三名と金沢国税局長様始めご来賓八名の参加のもと開催されました。

午後一時三十分に関会し、第一部の研究集会、二部の記念式典、三部の記念講演として懇親会が実施されました。

式典では、全国青色申告会総連合の細野会長から、青色申告制度の啓蒙や青色申告会の発展に顕著な功績があった方々に表彰状や感謝状の贈呈があり、役員歴三十年以上への特別表彰状は福井県の役員二十二名が受賞されました、その中に僭越ながら私も含まれておりました。



また、「大会スローガン」・「大会決議」の朗読、「大会宣言」が行われ、記念講演は齋藤哲哉金沢国税局長から「青色申告制度六十周年に寄せて」と題してありました。

夜には懇親会に移り、有名な民謡歌手で福井青色申告会会員でもある恩地美佳さんの民謡、女性部副部長の布施田さんの華麗な日本舞踊、七瀬すこっぴーずの八人でのスコップ三味線の演奏があり、最後はカラオケでお願いとなりました。

湯船につかり五階から見える夜景に見とれていると式典で特別表彰状を頂いた事を思い出し、三十四年間の月日の流れは長いようだが短く感じます。私が青申会福井支部に加入したのは昭和五十一年で、当時は直轄であり五十三年に社支部が会員六十一名で発足し、初代の支部長に元木氏、私が副支部長に就きました。支部二年目に入り、元木支部長が飲食店を廃業して脱退したので私が支部長を継ぐことになり、会員も七十六名になっていましたから班長を五名に増やし、順番制で班長の持ち回りをお願いし、任期四年以上を基準と定めて再スタートを切りました。

その後、社地区は都市計画と宅地造成により住宅と店舗が増えて会員も一七八名になったところへ事務局の方から直轄の方を支部に受け入れてくださると相談がありました。そこで、社支部の役員会を開き、直轄の編入と分割して支部増設の案を提出して同意と協力を得て、平成十三年十月より、競輪場から西学園、若杉、運動公園の区域は社北支部とし支部長は私、福新、渕、江守の里等の区域は社南支部とし支部長には塚谷氏が就任し現在に至っています。



この度の私への特別表彰は、社支部の会員並びに係各位の皆様方のご協力とご指導のお陰であり、心より感謝をこめてお礼申し上げます。

不動産貸付業

開明ビル

竹澤明則

福井市順化1丁目18-8
TEL (0776) 23-0646

高見宗助

(関西放射線機器)

福井市松本1丁目26の8
TEL (0776) 23-8888

メガネのご相談は
お気軽にどうぞ!

メガネの清水

福井市毛矢町大通り(幸橋南詰)
TEL (0776) 36-0028

活動報告

青年部



青年部十二月例会について

青年部長 今川 康弘

十二月八日(水)広報委員会主催の例会にて、ヨガインストラクターの佐野雪絵さんを講師に迎え「寒い冬ののりきるからだづくり」をテーマにヨガ教室を開催しました。この日は会員十七名の参加があり、大変盛り上がりました。



最初に普段触る事のない足のマッサージから始まり、指を回したり指と指の間をつまんだりし、足首・ふくらはぎと順番にマッサージをしていきました。その後、体が暖まって来た頃にストレッチ運動をしました。

無理のない体勢で正しい呼吸をしながら体をほぐしていくと、硬かった体も徐々にほぐれ、不思議と柔らかくなっていました。最後には、死人のポーズで心と体をリラックスさせました。

我々働き盛りの青年部員は、普段忙しい毎日の中にあるので、このひと時はとてもリラックス出来た、とても有り難い体験となりました。何だか、とても優しい気持ちになれたのも貴重な体験でした。その後、会員さん企画の忘年会があり、それも大変盛り上がりました。

このように我々青年部は、委員会主体で例会の企画運営をし、部員同士のコミュニケーションを図るなどして、健全な納税が出来る人格を育てています。

これからも青年部へのご理解・ご協力を宜しくお願いいたします。

商工部会

「龍馬のゆかりの地散策」に参加して

津田 均



十月の秋晴れの中、宮下先生に先導して頂き「龍馬が歩いたみち」をテーマに、和やかに談笑しながら、楽しく歩きました。参加者は十名余り、中川会長に

もご参加いただきました。当日の道筋は、次のとおり。

- 一、佐佳枝廼社
- 二、三岡八郎と横井小楠像
- 三、柴田神社(柴田勝家、お市三人娘)
- 四、柴田記念館
- 五、横井小楠住居跡
- 六、三岡八郎宅跡
- 七、九十九橋
- 八、木町河戸
- 九、塩町
- 十、葎屋旅館跡
- 十一、食事よしだ(葎屋旅館跡の横)



最初の集合地佐佳枝廼社は、松平春嶽公が命名した社であり、福井藩とともに歩んだ宮で今日のテーマに最もふさわしい場所。また、この社にある勝海舟の碑や、県庁のお堀まわりに並ぶ三岡八郎と横井小楠像を初めて知った方が多かったようです。福井と龍馬には、やはりこの三人との関わりが深く、居宅跡や龍馬と話した場所を見学しつつ、参加者達も一様に当時の福井に思いを馳せているようでした。宮下先生は、九枚にも及ぶ資料を手作りされて、場所ごとの説明や昼食時にも、いろいろなことを教えて下さいました。大変勉強になり、ありがとうございました。福井が最も輝いていた時代と言われる幕末を満喫した秋のひとときでした。



一般建築・総合店舗

建築
建設

テラサカ

寺坂 亮

本店 福井市文京2丁目20-27
TEL (0776) 23-7147(代)
FAX (0776) 23-8900
営業所 福井市舟橋町7-30-11



事務用品・オフィス家具
OA機器環境オフィス用品

商標登録 越前和紙舗 和紙彩

株式会社 ナカガワ事務器

http://www.nakagawa-jimuki.co.jp

〒910-0024 福井市照手1丁目5-7
TEL (0776) 22-2938(代) FAX (0776) 26-7541

CIRUSU 文房具のCIRUSU(シルス)
TEL (0776) 26-7558

— まごころを伝える贈り物 —
贈答品・記念品・たばこ・切手・印紙類



ギフトショップ

ハヤオン

福井市北四ツ居1丁目9-27
TEL (0776) 53-2623
FAX (0776) 53-2683
夜間 TEL (0776) 54-4243

県連女性部交流会に参加して

渡辺 敏江



第十一回福井県青色申告会連合会女性部交流会が九月二十四日、アオッサに於いて行われました。

署・安達副署長、福井県連中川会長他で来賓の方々をお迎えして行われました。

会歌合唱で始まり、南部長のご挨拶があり、第一回から十回までの交流会を振り返っての歩みを永田さんより説明して頂きました。各会の方々が趣向を凝らしておもてなし下さった日々が懐かしく思い出されました。

ご来賓より祝辞を戴いた後、福井会から次回開催予定の勝山会にタスキが渡され、バトンタッチセレモニーが行われました。また、平泉顧問より来年の交流会に向けての力強い思いが述べられ一部の閉会のご挨拶とされました。

二部に入り、昼食を取りながら、お土産の袋に入っているパワーストーンストラップやうさぎの色紙、掃除用布などを皆で見せ合って和やかに交流が行われました。また、はし和文化研究会副会長山口ちとせさんより、箸についての講話をお聞きました。

三部は同じく、はし和文化研究会会長で元青年部長の花山晃氏より箸の作り方を教えていただきました。私たち福井会の者は、前もって体験していたので一人ずつテーブ

ルについて分からないところをお手伝いすることにしました。

自分の手に合うように長さを決め、ノコ切りで切り、頭をヤスリで削ります。色塗りに入ると、赤や黒のペンで個人的に塗る人、白一色で決める人、時間一杯カラフルなカラーで線を引き上げて仕上げる人と、楽しそうに作業を行っていました。

また「女性のための護身術」と題して、福井南警察署生活安全課の牧野さん、白戸さんより、講話と、二人一組での実技指導を受けました。会員の中には力が入りすぎて、相手の人の腕が真っ赤になったり転んだり、にぎやかで時間が足りないくらい盛り上がりました。

日頃、お仕事に家事にあわただしい日々を送っておられる女性部の方々には充実した一日を過ごされたのではないのでしょうか。

近藤 利子

青色バス旅行

竜王アウトレットパークと佐川美術館の旅

青色バス旅行で「佐川美術館」という文字が目に見えびこんできました。思わず、「わぁ行きたいね、申し込みしよう」ということで参加させてくださいました。初めての青色バス旅行どんな方々と一緒に過ごしていたのか、な...とちよっと不安も感じながら十月二日の参加でした。佐川美術館しか目に入らなかつたので、三井アウトレットパークが、どんな所かも知らずに行きました。竜王インターを出ると沢山の駐



車場があり若い方にはすごい人気の所だと目で見て実感いたしました。思い出し何か一つ買いたいと思ったのですが、色々見て歩くだけで頭の中がいっぱいになってしまいました。次がいよいよ佐川美術館です。琵琶湖が見えこれが琵琶湖大橋、「びわ湖毎日マラソン」で毎年テレビに映る大橋です。そして佐川美術館に到着。入館するとすぐ、水の中に佐藤忠良の雄鹿の彫刻が迎えてくれました。心がスーと広がって行くような水辺を感じる美術館でした。楽吉左衛門館は琵琶湖の水の光を感じての焼き物の世界、平山郁夫館は戦いのあったサラエボで子供達のあどけない笑顔の絵が心に残ります。佐藤忠良館には心の暖まるような彫刻の数々、作者の手柄が偲べれます。佐川美術館に来て、本物と出会うことが出来て本当に良かったと思えました。そして最後に琵琶湖の堅田衆の居初氏の庭園へと向かいました。五木寛之の「蓮如」を読んだとき、堅田衆が蓮如をかくまってくれたことが書いてありましたので、琵琶湖で凄いの様などころだろうと思っていました。今日まで残る居初氏の屋敷と庭園を見せていただきその一端を感じることが出来ました。お天気にも恵まれ穏やかで、美しい琵琶湖を見ることが出来た初めてのバス旅行でした。皆様とも楽しく参加させていだき大変お世話になりました。本当に有難うございました。

ミナミテ
高級木製建具
住宅新築及びリフォーム
YKKアルミサッシ
設計・施工・販売

(株)南出木工所

〒910-0017
福井市文京1丁目17-23
TEL (0776)24-1359
FAX (0776)21-3750

松木延倫 事務所

土地家屋調査士・行政書士・測量士

〒918-8104
福井市板垣1丁目523番地
TEL (0776)34-8648
FAX (0776)36-9606

第23回全国菓子大博覧会
名誉総裁賞受賞
酒まんじゅう
赤飯・餅・婚礼万寿

万壽屋

前田 勇

福井市宝永4丁目13-23
(西別院前通り商店街)
TEL 22-5745
FAX 22-3948

支部だより



日本の伝統文化と和装

柳生 忠信(和田支部)

和田支部でお世話になっております。

商売を始めて三十五年、青色申告会に入り、会員同士の異業種の交流、情報の交換。もちろん経理、申告等は事務局の指導です。と自分でやって来て経費の節減にもなっています。

ところで、最近、日本の伝統文化が見直され、国が学校教育にとり入れるようになりまして。私の仕事(きもの)に関していることもあって思うのですが、民族衣装も先祖以来の考え方や心づかいをはっきり認識のないままに受け継がれていることが多いものです。その底流には長い伝統の心意を包みこんでいると思うのです。

例えば、人生最大の儀式であるお見送りの衣裳として黒紋付を着る習慣は、日本で生まれ受け継がれてきました。背紋にはご先祖さま、胸紋は左右に両親、袖紋は兄弟あるいは姉妹を表しています。つまり、五つの家紋が見守り、厄除けとなってくれます。

子供の誕生、成長のお祝いについても日本だけの特徴です。「授かった子供」の誕生のお礼と報告に「お宮参り」をします。男の児には五ツ紋、女の児には一ツ紋を入れた初着(祝着)をかけてお宮にお参りをします。

又、成長のけじめに七五三の御祝があります。男・女兒三才になると「髪置」のお祝いをし、男児五才になると「袴着

と云って羽織袴を着て幼児は少年になります。女兒七才になると「紐落し」と言っで、之まで着けていた紐を取り四ツ身の着物を着て帯を結びます。それぞれに新しい着物を着せ氏神(産土神)様に参詣し、子供の成育を祝うと共に将来の成長を祈願するゆかしい習わしが「七五三のお祝い」です。

このように、年中行事、歳事、習俗にひそむ考え方や心のあり方を振り返ってみて、私達日本民族が「誇り」をもって受け継ぐべきことの再認識をして欲しいと思うのです。

喜寿に想う

林 慧二(円山支部)

今年も残り少なくなり、お互いに慌ただしい日々が続いております。

正月を迎える事、一家団欒、今年こそより幸せを願って頑張ってきたと思っております。おかげ様で大過なく今日に到っております。これも偏に家族はもちろん皆々様の支えがあったからだと思います。

特に、青申会に入会し十余年たっております。やはり自己の気のつかない所で皆様の支えがあったからこそ勤まっていたと思います。いつもそう考えております。そういう意味で感謝の念でいっぱいです。

私事で恐縮ですが、戦前の教育六年、戦後のドタバタ時代が六年と社会の混乱期に学校生活をすごした訳ですが、特に昭和二十年夏のB29による福井空襲、二十三年の福井地震のことなど大変な時代だったと刻明に覚えております。誰からともなく昭和一ケタ生まれは運が悪かつ

たと異口同音に出ます、これらの苦しみは終生忘れる事ができません。

さて、昨今の商売関係、小生の店も開店三十周年ですが、周囲の環境は大きく変わっております。大小の店が競っており、従来とは大きく様変わりしております。市内の商店街通りでもシャッターの閉まった店があちこちで見受けられます。今日、郊外型大型店舗が出来、客の流れが変わってきています。中小の店舗は何の業種を問わず大なり小なりそれに打撃を受けていると思います。

商売の仕方を見ても、甘い考え、ある意味では共存共栄を思い歴史上の敵に塩を送るという昔話は全然ありません。はっきり言って、売ればいい主義がまかり通っていると痛切に思います。

しかし、それにもめげず現在の地域発展には目覚ましいものがあります。銀行、病院、コンビニに大手酒店と軒を並べている現状。それに重ねて、三十年前に田んぼの中に小生の店を建てた当時のことが懐かしく思い出されます。

最近、しのび寄る年波、年齢的負担を感じますが、年寄りにはそれなりの仕事があるはず、マイナス面ばかり考えず前向きに進みたいものと思っております。

さて青申会の色々な行事・会合は、小生には大変プラスになっていると思えます。

中には、色々ご事情があるかも知りませんが、ここ二・三年役員会等に全然出席されない方が見受けられます。お互いに切磋琢磨しながら頑張ろうではありませんか。

これからもご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。

LOOK JTB 代理店 ANA

とっておきの旅

福井県知事登録旅行業第3-168号
(社) 全国旅行業協会正会員

ライム旅行センター

福井市開発町6-6-1 ライム内
TEL (0776) 57-1101 FAX (0776) 57-1102

太陽光発電システム
屋根・外装工事は
技術と信用の当工事店へ
知事許可(一般19第8261号)

(有)八十嶋工業

八十島 良逸

(営業所) 福井市手寄2丁目4-6
TEL (0776) 22-6779
FAX (0776) 22-6779

(工場) 福井市寺前1丁目9-41
TEL (0776) 53-0283
FAX (0776) 53-1308

呉服卸 YAGYU 柳生商店

柳生 忠信

〒918-8239
福井市成和1丁目2808
TEL (0776) 28-3535 (代)
FAX (0776) 28-3637

決算・申告の個別相談受付のご案内

★期 間 平成 23 年 2 月 16 日 (水) ～ 3 月 15 日 (火) ※土日を除く
 消費税申告指導 2 月 16 日 (水) ～ 3 月 9 日 (水) にお越しください


受付時間 2 月中 ・ 午後の部のみ 13:00 ～ 16:00
 3 月中 ・ 午前の部 9:00 ～ 11:30 ・ 午後の部 13:00 ～ 16:00

★会 場 福井商工会議所ビル (西木田 2-8-1) 2 階会議室

- ★持参書類
- ① 22 年分の決算書・申告書類一式・各種必要帳簿一式
 - ② 22 年分の給与の所得税源泉徴収簿
 - ③ 22 年分の給与所得・公的年金等の源泉徴収票 (家族の分も)
 - ④ 21 年分の決算書・申告書の控え
 - ⑤ 国民年金の保険料・国民年金基金の掛金の証明書
 - ⑥ 国民健康保険料の支払額がわかる書類
 - ⑦ 生命保険料・地震保険料及び小規模企業共済掛金等の証明書
 - ⑧ 住宅借入金等特別控除や住宅耐震改修特別控除の証明書等
 - ⑨ 消費税の申告をされる方は、平成 20 年分所得税の決算書・申告書控え、平成 21 年分消費税申告書の控え
 - ⑩ その他必要と思われる書類
 - ⑪ 認印・電卓


★料 金	内 容	料 金
所得税の申告書・決算書	確認	1,000円
	一部作成	2,000円
	全部作成	5,000円
消費税の申告書	簡易	確認 1,000円 一部作成 2,000円 全部作成 3,000円
	一般	確認 1,000円 一部作成 2,000円
		全部作成 5,000円

※複雑な場合や処理に長時間要する場合には別途料金がかかります。



福井青色申告会青年部

Fukui Airoshinkokukai seinen-bu



福井青色申告会青年部の活動

月 1 回の例会 (主に第 1 水曜日) での各方面の講師を招いた研修会や、会員の親睦がますます深まる各種レクリエーションなどを実施しています。
 会員同士の異業種交流活動も多彩に広がっています。


福井青色会女性部に入部しませんか？


わかりやすい税金のお話から、普段では体験できない勉強会や交流会など、いろいろと勉強しています。

女性部独自に、わかりやすく税を学ぶことで、政治や経済を知り、女性部会員の方々との出会い・交流を通して、人生の生き方を学ぶことの素晴らしさを共感してみませんか？

会員の減少・後継者不足など、厳しいものがございますが、小規模経営ならではのフレンドリーな横のつながりを持ち、ポジティブに『おかみさんパワー』を発揮して、企業の活性化につなげてみませんか？

人生は一期一会！会員！募集中です。詳しくは事務局までお問い合わせください。





坂本龍馬の名言 ～ 今一度日本を洗濯致し候 ～

幕末の混乱期、日本を外国の植民地にしないために奔走し続けた男、坂本龍馬 が姉の乙女にあてた手紙の一文です。坂本龍馬は、当時敵対していた薩摩藩と長州藩を結びつけ薩長同盟を成立させます。そして、大政奉還を実現させたのです。

厳しい経営環境を嘆くだけでは、何も改善しません。龍馬にならい、「自らの経営を洗濯する！」という熱い気持ちと行動が大切ではないでしょうか。

福井青色申告会商工部会

国立国会図書館蔵